

2025(令和7)年

shin kōn

心耕 4月号

クレマニス 3年目。いい感じに身が出ています。カーンカーンをお待ちあれ!

しんこう

西光寺々報

今月の行事

十二日(土)はじめの一步

午後一時～ 仏教の基本を学びます。

二十七日(日)日曜法座(後時)

内信徒会総会(三時)

勉強会

壮年会二日(午後四時)

婦人会十二日(午前十時)

写経会

十一日(金)午後一時～

小筆を持って始めましょう。

草取り

十三日(日)午前八時～

さあ、忙しくなってきました！お手伝いを、

寺カス

十九日(土)午前九時～

保険往診マッサージ体験

ヨガ

毎週火曜 午後一時～

※二十九日休み 初めてでも安心

お朝事

毎朝六時半

会費納入依頼

四頁をご覧下さい。ご協力お願い致します。

仏教紙芝居

もうすぐ完成する。口イカケ経より旅人が歩いていけると大きな川があった。旅人は砂代（いかり）を作り、川を渡った。旅人は、残った砂代を見つめて考えた。

「せっかく作ったし、持っていこう！」旅人は、砂代を背負って歩きだした。

皆様や、旅人を馬鹿にする事なかれ。この砂代とは何でしょう。過去の栄光、成功体験、若さ、砂代を背負っている人は多い。

私も負付けは、様々な砂代を背負っている。砂代を下ろした方がラクに旅はできますよ。わかっちゃいるんだけれど、

築地本願寺参拝申込
五頁参照、5/1に行きます。

法座案内

十二日(土) 午後一時～

はじめの一步 第5回

正信偈の読み方と皆様のアンケートをもとに若住職が話します。初めての方もどうぞ!

二十七日(日) 午後一時～

日曜法座

「この私のいのちにいつも如来のいのちが通い続けている」

今月の法語カレンダーをもとに住職が法話をします。

門信徒会総会 午後三時～

昨年度の決算・行事報告、今年度の予算・行事予定を決めます。

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半～七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

十三日(日) 八時～九時 できる範囲で

・写経会

十一日(金) 十三時～十五時 どなたでも

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 二日(水) 十六時～ 五月休み
婦人会 十二日(土) 十時～

・Youtube 西光寺チャンネル更新

新作節談説教を配信。他にも紙芝居やアニメ、読経を上げています。QRからどうぞ!

・はじめてのヨガ

毎週火曜日 十三時～ 毎回千円
ヨガマット持参 予約不要 *二九日休



みんなの寺カフェ

みんなの寺カフェでは、子ども大人も誰もが楽しめる場所です。

保険往診
マッサージ体験
4/19(土) 9:00～12:30
会場: 大人500円 子ども無料
予約制・1/18締切 *昼食付
場所: 西光寺 (市原市根川723-1)
連絡先: 0136-22-7112 公式ライン

内容 「保険往診マッサージ体験」

講師 高浦美枝子師(ここみ治療院)
日時 十九日(日) 十時～十二時半
昼食付 大人五〇〇円 子ども無料
予約制 お寺まで 締切 二十九日

・探しています! 昨年四月三十日振込の方!

四月三十日に、国分寺台西郵便局にて振り込まれた方で、氏名が無記名の方がおられました。記名の方は既に受領証をお届けしています。未到着の方は連絡を下さい

・法名ご希望の方

五月二十一日に築地本願寺に団体参拝をします。その時に法名をいただく帰敬式を受ける事ができます。ご希望の方は〇頁を参考の上お寺まで。

紅蓮

「進撃の巨人」や「鬼滅の刃」があります。「進



I WAS BORN
生はれるは
復讐能
者自取

撃の巨人」の主題歌と言えは「紅蓮の弓矢」、「鬼滅の刃」

は「紅蓮華」です。どちらも紅白で歌われています。今

回の仏教用語はこの「紅蓮」です。紅蓮を古代インド語

では「Padma」といい、深紅の蓮華という意味です。

そして、地獄の種類に鉢特摩地獄というのがありま

す。先ほどの「Padma」です。別名紅蓮地獄と言います。

私はここで、漢字のイメージだけで勘違いをしてしまし

た。紅いから熱い苦しみを味わう地獄なんだろうと思

込んでいました。違いました。紅蓮地獄は、寒さの苦し

みを味わう八寒地獄の一つです。そこでは、紅蓮の華が

咲いたように、凍える寒さで身体が肉が咲けて血が流れ

るといふ苦しみを延々と味わい続けます。

この紅蓮地獄の中にも阿弥陀仏は飛び込んですくお

うとされます。節談説教では親子の情愛に譬える節があ

ります。



八寒紅蓮の氷の中も、灼熱無間の焰の中
も、衆生一人、弥陀一人、実の子じやもの親じ
やもの…

こんなところに

仏教用語

身近な仏教用語を紹介しています。

群生

日常の言葉と仏教の言葉
では読み方が違う漢字があ
ります。今回の「群生」がそ



うです。世間では「ぐんせい」と読みます。仏教では「ぐんじ

よう」と読みます。「ぐんせい」と読むと、群生地と言うよう

に主に植物が群れて広がっていることを指します。「ぐんじよ

う」と読むとすべての生き物を指します。すべての生き物とい

う事は、私も含まれるということです。ここが仏教を学ぶ上で

非常に大切なことです。この群生を浄土真宗でよく読む正信偈

の中から味わってみます。阿弥陀仏の慈悲を十二の光に譬えた

ところです。最後に「群生」と出てきます。

普放無量无边光 無碍无对光炎王 清浄歓喜智慧光

不断難思无称光 超日月光照塵刹 一切群生蒙光照

(阿弥陀仏の慈悲の光は、限りなく、境がなく、遮るものがな

く、ならばものがなく、光の王であり、清らかで、よろこびに

満ち、全てを見通し、絶え間なく、我々の考えや言葉ははるか

に及ばず、太陽や月をも超えた光で、すみずみまで照らし、す

べてのものが照らされています。)

いかがでしょうか。正信偈の中から見つかりま

したか。群生はいかなる私も含まれています。



西光寺門信徒会費について

門信徒会費納入について

門信徒会によって、西光寺の行事が支えられています。4月27日に門信徒会総会を行います。また、5月の心耕にて、予算決算、行事報告等させていただきます。

昨年度は、西光寺のトイレを2基ウォッシュレット付トイレに改修させていただきました。

西光寺は、世の中の損得とは離れた場所でありたいと考えています。そのために皆様のお力添えをお借りしたく、会費納入の依頼をさせていただきます。

会費は強制でもなければ、義務でもありません。任意制にしています。お寺の運営はそういうものだと考えております。ご協力いただける方は、以下の方法で納入をお願いいたします。

門信徒会費 月1,000円(年12,000円)

納入方法

- 1、西光寺に直接持参
- 2、法事やお盆、お彼岸などご自宅にお参りの際にお預け
- 3、郵便振り込みで納める(今月号に振込用紙同封)

ゆうちょ銀行 00180-0-713424 西光寺門信徒会

納入録変更について

昨年、郵便料金が大幅に上がりました。これまで、納入録は封筒に入れて発送をしていましたが、少しでも皆様から頂いた会費を有益に使うため、納入録をはがきサイズに変更し、できるだけ心耕に同封させていただきます。

門信徒会の始まり

1981(昭和56)年11月、浄土真宗本願寺派の首都圏都市開教対策の一環として市原五井布教所が開設され、市原市近在の真宗門徒の種々の相談に乗る活動を始めた。1983(昭和58)年4月、山口県徳山市出身の岩本清氏の発案により、布教所の活動資金援助の為の門信徒会が結成され、月千円・年1万2千円の会費を集めることとした。有志17名による発足であった。

西光寺門信徒会とは

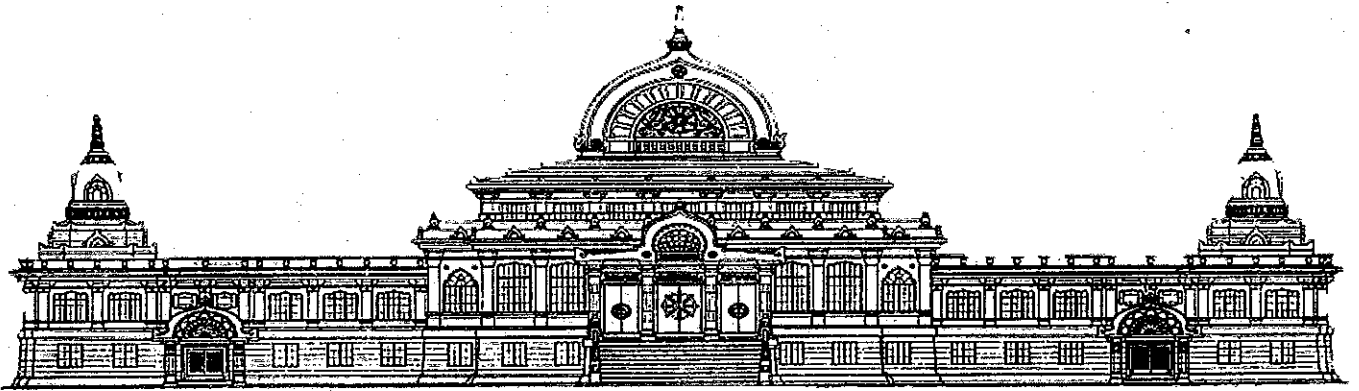
西光寺における門徒と信徒の言い分けは、

- ①門徒……浄土真宗の教えを信じ、その教えを伝える為に物心両面にわたって支える者。
- ②信徒……浄土真宗の教えを信じる者。

としています。具体的にいえば、会費を納めて西光寺に集うものを門徒、それ以外を信徒としています。西光寺・門信徒会において門徒・信徒の扱いの区別はしていません。つまり、会費の納入有無にかかわらず、心耕の発送、行事案内はしています。これは、どのような人々にも、仏法が弘まる事を願っての事です。

*すでに今年度分納入済みの方には、重ねてのご案内になりました。ご了承ください。

築地本願寺降誕会参拝のご案内



日時：**5月21日(水)**

9:00 西光寺集合、出発

17:00 西光寺到着 (予定)

場所：築地本願寺

会費：3000円

(築地本願寺懇志、昼食、保険含)

締切：5月12日まで

連絡先：西光寺 Tel.0436-22-7412

***若住職運転のマイクロバスで行きます**

降誕会とは？

浄土真宗の開祖親鸞聖人の御誕生をお祝いする法要です。

帰敬式(法名)ご希望の方

帰敬式があります。ご希望の方は早めに連絡をして下さい。

それ以外の方12時までは自由行動

12時まで自由行動です。銀座で買い物よし、築地で買い物よし。

旅程

9:00 西光寺集合、出発＝10:00 築地本願寺到着＝自由行動＝12:30 (築地本願寺でお斎弁当)＝14:00 降誕会＝16:00 築地本願寺出発＝17:00 西光寺到着

***送迎ご相談ください。**

----- 切り取り線 -----

申込用紙 (複数の申し込みはコピーしてご使用ください)

氏名		年齢/生年月日	才/	年 月 日
住所		電話		

講師 高浦美枝子師
(ここみ治療院 指圧師)
医療保険を使った
訪問マッサージを体験
アロマオイルや
ウクレレも…?



保険往診

みんなの寺カフェ

マッサージ体験

*マッサージは75才以上

4/19(土)

9:00~12:30

会費:大人500円

子ども無料

予約制:4/18締切 *昼食付
場所:西光寺

(市原市根田723-1)

連絡先:0436-22-7412

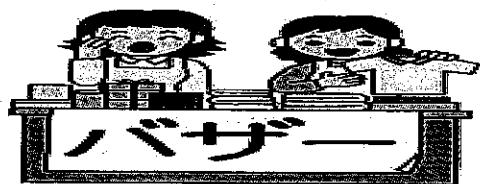
公式ライン→

主催:みんなの寺カフェ 共催:西光寺

みんなの寺カフェとは、
子どもも大人も誰もが集える居場所です。



被災地支援バザーのお知らせ



山林火災・地震等で被災された方々を応援するため、下記のとおりバザーを開催することになりました。

品物の提供及びお買上げにご協力いただけますようお願いいたします。

多くの皆様のお越しをお待ちしております！！

開催日時：令和7年 5月18日（日）「みんなの寺カフェ」と同日開催

① 9:00～9:50 ② 寺カフェ終了後～

なお、開催時間は状況により変更となる場合があります。

会 場： 西光寺本堂・庭

◎お出しいただく品物 ※未使用の物、賞味期限内の物をお願いします。

・食料品 ・日用品、雑貨 ・衣料品 ・野菜、花類等

◎品物の集め方と値段付け

品物は当日持参でも結構ですが、できるだけ開催前日までに西光寺にお持ちください。野菜、花類等は開催当日(前日)をお願いします。

値段付けは、お手数ですが品物をお出しいただく方をお願いします。

※お買上げの際、小銭をご用意いただけると助かります。

※終了後、残った品物は、お出しいただいた方に持ち帰りいただくか、

門信徒会役員で対処させていただきますのでご了承ください。

道場樹 『大経』三十五

道場樹とは悟りの場を意味します。釈迦が六年間の苦行を無駄であったと放棄し、ネランジヤール川で沐浴をし、スジヤータの乳がゆを戴いて、草を集め菩提樹の根元に敷いて座し、瞑想をして悟りを開かれました。そして七日毎に樹をかえて座られて七回目に最初の菩提樹で瞑想を完成させて五比丘のもとサルナート鹿野園に向かわれたそうです。この六本の樹がある場所を指して悟りの場所と言う意味で道場樹と言います。二十七願の悟りの世界を可視化した二十八願成就の処です。そう言う意味でこの成就文の中には四十一願成就として六根が完全であることと四十八願成就の三法忍が含まれています。

さて無量無辺不可知の世界覚者の世界に何故か道場樹の大きさが可視化されています。自力で俺が俺がと生きている我等が迷わないための道標なのです。大きさが示された後、道場樹が七宝で荘厳が示され、その次に「一切の莊嚴、やう応に随いて現ず」とあります。この応が示すのは応身仏のことです。法身仏は形も無く心も及ばれず言葉も絶えたりですが、ここより形を現して方便法身が誓願を興し報身如来となり、更に私達の為に応化身として目に見え耳に聞こえ心に思えるのです。有難い示現ですから三宝に帰依出来るのです。この後、『阿弥陀経』

の「法音宣流く功德莊嚴」の部分とほぼ同じです。ここを『浄土和讃』では「七宝講堂道場樹 方便化身の浄土なり 十方来生きはもなし 講堂仏壇の有る所道場礼すべし」と。私達が仏法を窺い知る事の出来る場所として有難く思えます。そこで「声を聞くものは深法忍無生を得て不退転に住す」と味わえます。

次いで六根清徹の四十一願成就が続きます。六根とは耳鼻舌身意の生物の器官のことです。以前にサンスクリット語の直訳と言う文物を見たことが有りますが、順序が鼻舌身耳眼意だったように記憶しています。生物学的に見ればこの方が理に適っていると思います。昆虫や魚も匂いによって環境や仲間を識別します。哺乳類は縄張りを示すときは匂いを使います。狩りをする時は風下から攻撃します。殆どの生き物は鼻口が先端にあります。眼と言えば昼行性の犬や牛等は近眼が多く、夜行性ははつきりと見えているのではなく揺らめきを見ているのだといえます。耳は大変敏感で危険を聞き分けたり、何キロもの先の仲間の声を聞いたりします。観察によると、人間には理解できないが、多くの動物は鼻舌身耳を使った会話があるようです。

最後に「この樹を見るものは三法忍を得…これみな無量仏の威神力の故に…」と四十八願成就して韋提希等と同じ無生法忍を得るのです。

住職多感

雪とけて

村いっばいの

子どもかな

小林一茶

雪国暮らしの経験はなくても、この俳句の情景を想像できる人は多いと思う。私も九州の漁師町が故郷で、しかも団塊の世代のすぐ下の生まれだから、子供たちがそこから中に溢れていた幼い頃が思い出される。あれから星霜を重ねて今年後期高齢者となる。みんな一つになって夢中になって遊んでいた頃から遠く隔たつて、故郷に残る僅かなもの以外は、住むところも社会的な立場も違つてしまい、一つになって何かをしようにも難しくなつてしまった。

まだ貧しい時期に人格形成を終えた世代と、経済成長を経て豊かさが日常に普通となつて形成された人格に違いがあることを実感されている人も多い。黒柳徹子の「窓際のトットちゃん」がベストセラーになつた時、「時代が変わつたんだよ」と言った

社会学者がいた。

豊かになつて価値観も多様化したといつて分かつたような顔をする人もいる。だが競争原理が働く中での豊かさは差別・分断・孤立の図式を強固にするだけになる。そして右肩上がりの成長曲線を疑いなく信じられた時代は遠く去り、明日の豊かさの保証がないことに気づいた今、差別・分断・孤立が取り残される。

このことは歴史上何回も繰り返されてきている。その対処法も時代時代に示されてきている。そして仏教も歴史の中で決して忘れてはならない原則を語り続けてきている。一つであつたものが、立場が異なり、夫々の交流がなくなり、一人ぼっちだどしか思えなくなつても、「また必ず同じところで会うのだからね」。「今度会つたらもう二度と別れることはないからね」。「このことを忘れてはいけないよ」。

『俱会一処』、阿弥陀經の言葉である。

村いっばい 日暮れまで誰と遊んでも何の不安もない。確かにある世界なのです。

ナニマニガズナマニカデ

五月の行事

- ・九日 写経会
- ・十一日 草取り
- ・十二日 勉強会・はじめの一步
- ・十八日 寺カフェ・バザー
- ・二十五日 日曜法座
- ・ヨガ 毎週火曜
- ・お朝事 毎朝

発行

浄土真宗本願寺派(西)

西光寺

〒二一九〇—〇〇二四

千葉県市原市根田

七二二—



TEL : 0436-22-7412
FAX : 0436-24-1652
HP : <https://www.saikohji.net>
MAIL : saikohji@saikohji.net